

日露交歓コンサート2021

ЯПОНО-РОССИЙСКИЙ ОБМЕННЫЙ КОНЦЕРТ 2021



ドミトリー・フェイギン
Дмитрий Фейгин



アストヒク・サルダリヤン
Астхик Сардарян



レオニード・ボムステイン
Леонид Бомштейн



ナターリヤ・スクリャーピナ
Наталья Скрябина



エミル・リヒナー
Эмиль Лихнер



ヤーナ・アカラ
Яна Акара



ドミトリー・ロゴトネフ
Дмитрий Роготнев

※開催場所によって出演者が変わります。又、来日アーティストは変更になることがあります。

10/1 (金) 13:00開場
14:00開演

松山市民会館大ホール

入場無料 (要入場券)

応募方法

① ハガキ

63円の郵便ハガキで
右記要領により
応募してください。

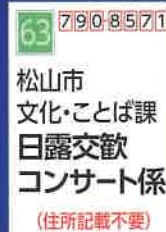
② インターネット

専用の
応募フォームから
ご応募ください。



<https://logoform.jp/f/NbUz9>

【ハガキ表面】



【ハガキ裏面】

応募される方の

- ①郵便番号
- ②住所
- ③氏名
- ④電話番号
- ⑤希望人数

- *受付は先着順となります。
- *定員に達し次第、締め切らせていただきます。
- *9月中旬に入場券(指定席)をお送りします。
- *本公演は収容率50%以内で開催する予定です。

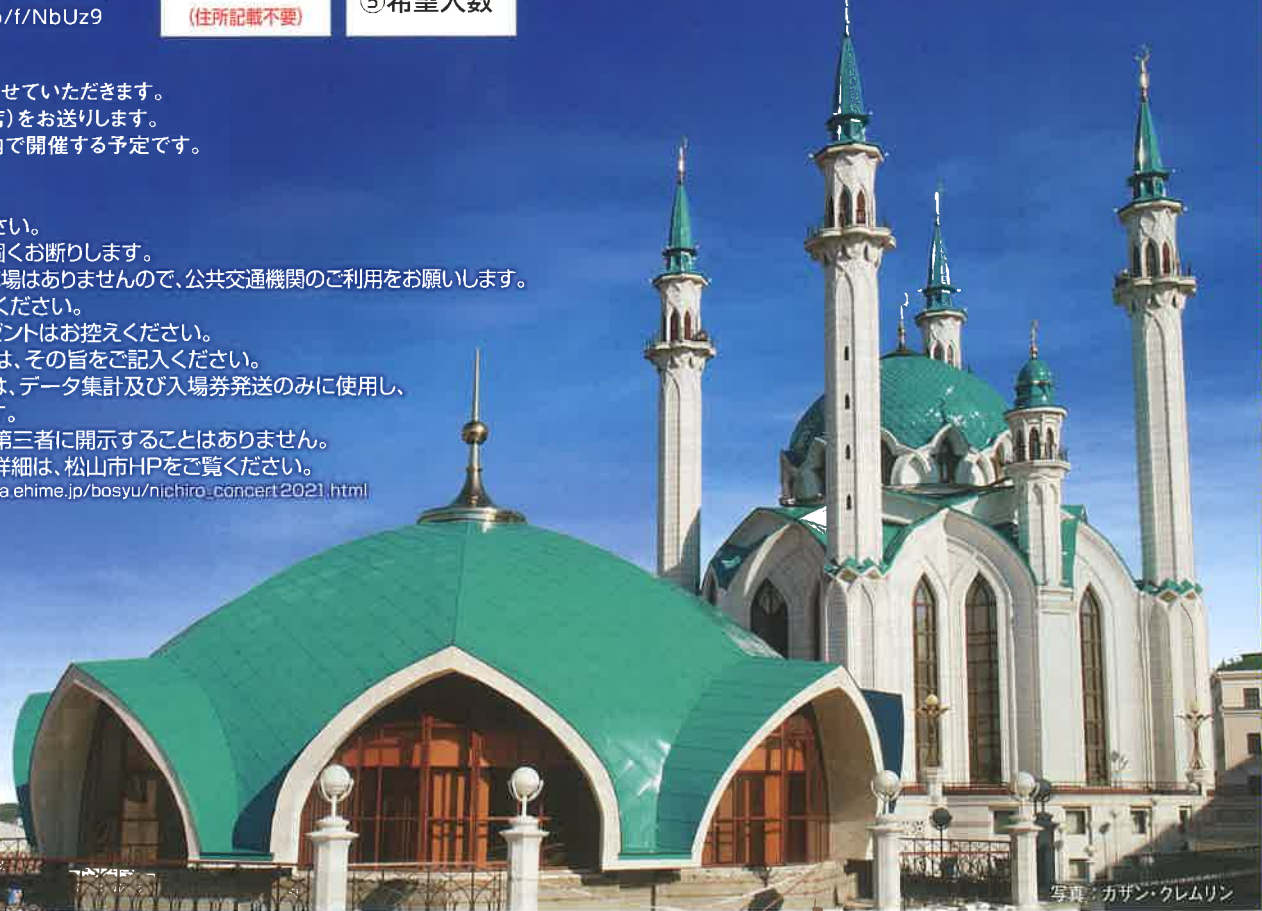
注意事項

- *未就学児はご遠慮ください。
- *入場券の転売、譲渡は固くお断りします。
- *本公演のための専用駐車場はありませんので、公共交通機関のご利用をお願いします。
- *客席での飲食はご遠慮ください。
- *出演者への面会、プレゼントはお控えください。
- *車いす席をご希望の際は、その旨をご記入ください。
- *お預かりした個人情報、データ集計及び入場券発送のみに使用し、責任を持って管理します。
- ご本人の同意を得ずに第三者に開示することはありません。
- *本公演の最新情報及び詳細は、松山市HPをご覧ください。
http://www.city.matsuyama.ehime.jp/bosyu/nichiro_concert2021.html



新型コロナウイルス感染症に対する防疫措置の徹底について

- 鑑賞中も含め会場内では常時マスクの着用をお願いします
- 入場時検温の実施にご協力下さい
- 会場内での会話、演奏に対する掛け声はお控え下さい
- 「咳エチケット」を励行下さい(咳をする際には顔を覆うまたは下を向く等)
- 以下に該当する方のご入場はお断りします
 - ①マスクを着用されない方
 - ②平熱と比べて高い発熱(37.5℃基準)や咳、咽頭痛などの症状がある方
 - ③発熱が数日間続いている方
 - ④風邪症状(発熱・咳・くしゃみ・喉の痛みなど)のある方
 - ⑤だるさ(倦怠感)や息苦しさ(呼吸困難)がある方
 - ⑥体調に不安がある方
 - ⑦新型コロナウイルス感染症陽性者との濃厚接触がある方
 - ⑧過去2週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域への訪問歴及び当該在住者との濃厚接触がある方
- こまめな手洗い、手指消毒を励行下さい
- ホール入場ロビー・通路・トイレなどでの密集を回避して下さい
- 「新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCOA)」のインストールにご協力下さい



写真：ガザン・クレムリン

■主催：公益社団法人 国際音楽交流協会
(<http://www.imea.or.jp/>)

本願寺 井村屋グループ株式会社
ダイキン工業株式会社 大阪ガス株式会社
影近設備工業株式会社 株式会社大原の里

■後援：総務省 外務省 厚生労働省 文化庁
在日ロシア連邦大使館
ロシア連邦交流庁(Rossotrudnichestvo)
社会福祉法人全国社会福祉協議会
一般財団法人自治体国際化協会
公益財団法人日本ピアノ教育連盟
日本・ロシア音楽家協会

【松山地区】

- 地区主催：日露交歓コンサート2021松山公演実行委員会、松山市
- 地区後援：松山市教育委員会、公益財団法人松山国際交流協会
公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団
公益財団法人松山観光コンベンション協会
- お問合せ：松山市役所坂の上の雲まちづくり部文化・こぼ課
〒790-8571 松山市二番町4丁目7番地2 本館4階

TEL. 089-948-6634

[月～金曜 8:30～17:15 ※土日祝日除く]

コンサート関連動画を
YouTube で公開中!

日露交歓コンサート公式



■制作協力：株式会社コスモ・アーツ&テクニクス

Profile



ナターリヤ・スクリヤービナ (ソプラノ)

Наталья Скрибина YouTube STasha

1987年モスクワに生まれる。2008年にモスクワ音楽院アカデミック音楽カレッジへ入学し、2014年よりグネーシン記念音楽アカデミーでクズネツォフ氏に師事する。ミュージカルダイアモンド(2011年、モスクワ)第3位入賞、ミュージック・ウィズアウト・リミッツ(2013年、リトアニア共和国)第1位入賞、ミュージカル・パフォーマンス・アンド・ペダゴギー(2014年、イタリア)第1位入賞等、数々の国際コンクールでの入賞歴を持つ。2011年からグネーシン劇場のオペラスタジオでソリストを務めた。現在、ロシア国内やカザフスタン、イタリア、フランス等で音楽フェスティバルへの参加やコンサート活動を精力的に行っている。



ヤーナ・アカラ (ソプラノ)

Яна Акара

1987年ウファ(ロシア連邦バシコルトスタン共和国)に生まれる。2013年にウファ州立芸術大学を卒業後、オーストリアで研鑽を積み、その後グネーシン記念音楽アカデミーへ進み2016年に卒業した。第10回リムスキー・コルサコフ記念若いオペラ歌手のための国際コンクール(2016年、サンクトペテルブルグ)第2位入賞、国際オペラアリアコンクール「リベザル」(2016年、ポーランド)第2位入賞等、数々の国際コンクールで入賞を果たす。現在、ロシアをはじめポーランドやドイツ等ヨーロッパを中心に国際フェスティバルへの参加やコンサート活動を精力的に行っている。



ドミトリー・ロゴトネフ (バラライカ)

Дмитрий Роготнев

1999年イジェフスク(ロシア連邦ウドムルト共和国)に生まれる。6歳よりバラライカを学び始めV.セラフィモヴィッチに師事する。9歳の時、ワシリー・アンドレーエフ記念国際コンクール(2008年、サンクトペテルブルグ)で入賞を果たした。その後、数々の国際コンクールでの優勝、入賞を経て、2019年には全ロシア民族楽器コンクールにおいて栄冠を勝ちとった。現在、グネーシン記念音楽アカデミーでA.ゴルバチョフに師事しながらロシア国内を中心に積極的な演奏活動を行っている。



レオニード・ボムステイン (テノール)

Леонид Бомштейн

1967年レニングラード(現在のサンクトペテルブルグ)に生まれる。1996年にグネーシン音楽大学を卒業後、スタニスラフスキー&ミネロヴィチ・ダンチェンコ国立モスクワ音楽劇場での活動を経て、1998年ボリショイ劇場のソリストとなる。アイルランド、フランス、ドイツ、アメリカ、スイスを始め、世界中のオペラ音楽祭へ出演し活発な活動が続ける。現在は、演奏活動が続ける傍ら、母校であるグネーシン音楽大学で後進の指導にあたっている。



アストヒク・サルダリヤン (ヴァイオリン)

Астхик Сардарян

1993年エレバン(アルメニア共和国)に生まれる。幼少よりヴァイオリンを始め、2006年からモスクワ音楽院中央特別音楽学校で研鑽を積んだ。2012年にモスクワ音楽院に進み、S.クラフチェンコ氏に師事した。第9回青少年のためのロシアヴァイオリンコンクール(2004年、ヤロスラヴリ)第1位入賞をはじめ、フィンランド、スペイン、ギリシャ、アルメニア共和国、アラブ首長国連邦等で開催された国際コンクールで第1入賞、グランプリ受賞を果たす。モスクワ音楽院大ホールやクレムリン宮殿をはじめ、アルメニア共和国、ベラルーシ共和国等国内外で精力的な演奏活動を行い、ソロリサイタルに加え数多くのオーケストラとの共演も果たす。2017年よりモスクワ音楽院大学院に在籍しながら、母校である子供のための芸術学校(ロシア、オブニンスク)で後進の指導にあたっている。



エミル・リヒナー (ピアノ)

Эмиль Лихнер

1990年オムスクに生まれる。2005年、15歳の時にモスクワ音楽院附属中央特別音楽学校主催の国際コンクールにおいて第2位入賞、併せて特別賞を授与される。その後国立モスクワ音楽院へ進みS.ドレンスキーに師事した。これまでにモスクワ、サンクトペテルブルグ、ヤロスラヴリ、エカテリンブルグ、マグニトゴルスク、リャザン、サラトフを始めロシア全土の著名な音楽ホールから招待され演奏を行ってきた。また、モスクワ国際音楽祭第1位、第6回マリア・ユディーナ記念国際ピアノコンクール第3位、第2回「21世紀の芸術」国際室内楽コンクール第1位等、数々の国際コンクールで入賞を果たす。現在、オムスク・フィルハーモニー交響楽団のソリストを務める傍ら、オムスク音楽大学で後進の指導にあたっている。



ドミトリー・フェイギン (チェロ)

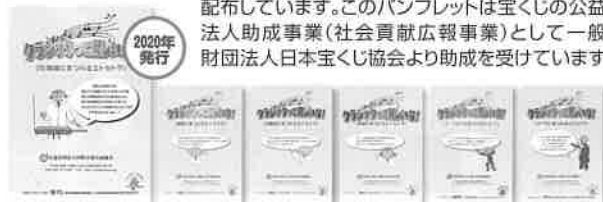
Дмитрий Фейгин

1968年モスクワに生まれる。父はロシアの偉大なチェリストであったヴァレンティン・フェイギン、母は有名なチェロ教師であったガリーナ・ズーヴァレヴァ。モスクワ音楽院中央付属音楽学校にて英才教育を受け、後にモスクワ音楽院へ入学、同大学院を卒業。音楽院在学中にモスクワ音楽院大ホールにてアレクサンドル・ヴェデルニコフ(現ボリショイ劇場常任指揮者)指揮により、チャイコフスキー作曲「ロココのテーマによる変奏曲」でデビューした。また、シオスタコヴィッチ室内楽コンクールをはじめ数多くのコンクールで入賞を果たす。1986年からロシア国内外で本格的に演奏活動をはじめ、世界中でリサイタルやフェスティバルへ参加する。1995年からはモスクワ・コンサート・フィルハーモニー協会のソリストを務め、モスクワ音楽院中央付属音楽学校で教鞭をとった。これまでに共演したオーケストラはロシア、日本、韓国、ベトナムにおいて数知れず、イリヤ・ムシン、小林研一郎、広上淳一など世界的指揮者との共演も多い。また、ロシアを始め日本や韓国において多くのコンクールで審査員を務める。コダーイ、レーガー、ヴァインベルクの無伴奏曲を収録した「20世紀無伴奏チェロ曲集」は、「レコード芸術」誌にて「強靱で集中力が高く、聴くものを圧倒する」と評され特選盤に選ばれている。

クラシックって楽しいな!

(2015~)

当協会では、より多くの皆様にクラシック音楽を身近に感じて頂くことを目的に、クラシック音楽に関連する面白い情報を掲載したパンフレットを作成し、日本全国約1,250箇所の音楽ホールや日露交歓コンサートの会場、当協会のホームページ(<http://www.imea.or.jp/>)を通じて広く国民の皆様に配布しています。このパンフレットは宝くじの公益法人助成事業(社会貢献広報事業)として一般財団法人日本宝くじ協会より助成を受けています。



【珍楽器編】 【楽器編】 【作曲家編】 【名曲編】 【オーケストラ編】 【オペラ編】

様々な珍楽器の動画を

YouTube で公開中!



日露交歓コンサート公式